

電気ストーブの事故

事故の概要

【事例①】居間から出火し、全焼して1人が死亡した。

【事例②】就寝中に出火し、全焼して1人が死亡した。



洗濯物がストーブに触れた2分45秒後に着火しました(再現実験)

事故の原因

【事例①】電気ストーブの上部に干していた洗濯物が落下して着火し、出火したものです。

【事例②】電気ストーブをつけたまま就寝したため、寝具がヒーターに触れて着火し、出火したものです。



ふとんがストーブに触れた16分30秒後に着火しました(再現実験)



事故防止のために

- ◆ 周辺にものを置かないでください。
- ◆ 洗濯物を上部や近くに干さないでください。
- ◆ 就寝中は、使用しないでください。
- ◆ 外出する際は、電源を切り電源プラグを抜いてください。

- 本体に変色があったり、焦げくさいにおいがする。
 - 電源コードの取付部や電源コード、電源プラグに傷やふくれがある。また、焦げくさいにおいがする。
 - 電源コードに触れたり折り曲げると、電源が入ったり切れたりする。
 - 電源コードの一部や電源プラグ、スイッチ等が熱い。
- 1つでも該当する場合、すぐに使用を中止し、メーカーや販売店に相談してください。

